

ZEPHYROS

ゼフュロス No.51

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

平成24年5月20日発行

ISSN1342-8071



ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年

From Renaissance to Rococo.

Four Centuries of European Drawing, Painting and Sculpture.

会期：2012年6月13日（水）～9月17日（月・祝）

ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年

From Renaissance to Rococo.

Four Centuries of European Drawing, Painting and Sculpture.



サンドロ・ボッティチェッリ〈ダンテ「神曲」写本〉より「煉獄篇第31歌」

1480-95 年頃 羊皮紙、没食子インク

ベルリン国立素描版画館 ©Staatliche Museen zu Berlin

とかく山というのは、地勢学的に民族や言語を隔てたり、文化や風習の境界であったりと、何かと文物の交流の障壁と見なされます。ことヨーロッパの文化を考えるとときには、アルプスの南北の文化の違いが歴史的にも、また民族的にも強調されます。しかし、古代以来、例えば紀元前218年、第2次ポエニ戦争の折、かのハンニバルは象を含む大軍を率いてアルプスを越えたのです。それはむろん、すでにガリア人たちがアルプスを越えて行き来していたからこそ、できたことでした。

ルネサンス以降でも、確かにドイツとイタリアの間では造形感覚の点で融和し難い部分が確かにあります。ドナテッロやルーカ・デッラ・ロbbieアのイタリアの洗練された造形と、リーメンスシュナイダーのユーモラスでどこか悲

衰を感じさせる造形との間には、もはや様式という言葉だけでは語れない、民族に深く刻み込まれた歴史そのものの違いが感じられます。しかし、たとえ近代的な大量物資の輸送をアルプスの山並みが阻害していたとしても、確実にイタリアからドイツへは文物が運ばれていたのです。ヴェネツィアのドイツ商館を経由してイタリアのみならず、東方の文物も人の往来とともに運ばれていたのです。クラウナハ（父）の造形は、イタリア・マニエリスムの造形を真似していることは、彼の絵とイタリアのブロンズ小像を同時に見ると明らかです。

アルプスの北側の芸術家たちは、とかくイタリアに憧れ、イタリアの美術を学びました。しかし、それは同時に自分たちのアイデンティティを再認識させる機会ともなっていたので



ルーカ・デッラ・ロbbieア
《聖母子》
1450年頃 彩釉テラコッタ
ベルリン国立美術館彫刻コレクション
©Staatliche Museen zu Berlin



ティルマン・リーメンシュナイダー
《龍を退治する馬上の聖ゲオルグウス》
1490-95年頃 菩提樹材
ベルリン国立美術館彫刻コレクション
©Staatliche Museen zu Berlin

す。イタリア旅行をしたデューラーは、イタリア美術を学んだはずながら、イタリアに気触れることはありませんでした。イタリア美術の様式が様々な形で影響を与えたフランドルやオランダの絵画も、17世紀には独自の世界を構築するにいたります。

今回ベルリン国立美術館と共同で開催する「ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年」は、イタリア絵画や彫刻と、北方絵画や彫刻を同時に見ることにより、歴史とともに成熟したヨーロッパ美術の流れを肌で感じ取ることができるような構成にしています。デッラ・ロbbieアの優美な聖母とリーメンシュナイダーの素朴ながらも人を魅了して止まない木彫、フェルメールとレンブラント、白い羊皮紙の上に描かれたボッティチェリの簡

素にして妖艶な素描、情念ほとばしるミケランジェロの素描など、絵画、彫刻、素描など合わせて107点をご覧いただきます。どうぞお楽しみに。

(国立西洋美術館主任研究員 高梨 光正)

表紙

ヨハネス・フェルメール《真珠の首飾りの少女》
1662-65年 油彩、カンヴァス

ベルリン国立絵画館 ©Staatliche Museen zu Berlin

ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年

一般 1,500円 (1,300円／1,100円)

大学生 1,200円 (1,000円／800円)

高校生 500円 (500円／500円)

中学生以下…無料

* () 内は前売料金／20名以上の団体料金

* 高校生前売券は6月1日(金)から販売します。

* 国立西洋美術館での前売券販売は6月10日(日)まで。

* 本展の観覧券で常設展示も併せてご覧いただけます。

* 7月21日(土)～8月5日(日)は高校生の観覧料は無料です。

* 展覧会ホームページ <http://www.berlin2012.jp/>

文化財レスキュー事業：東北の美術品・文化財を守る



美術収蔵庫内の土砂撤去（石巻文化センター）



石巻の作品への応急処置（宮城県美術館）

東日本大震災は、多くの美術館・博物館にも被害を及ぼしました。被災した文化財を守るため、さまざまな文化関係団体の連携による「文化財レスキュー事業」が昨年4月に始まり、現在も継続中です。約360館の美術館が加盟する「全国美術館会議」（事務局：国立西洋美術館）も、この事業の参加団体のひとつです。これまでに全国から100名を超える美術館職員が東北の被災地へ足を運び、美術作品等の救出と保全活動を行いました。当館からも延べ14回・50日以上にわたり、職員を被災地へ派遣しています。

レスキュー事業の最初の対象となったのは石巻文化センター（宮城県）です。同センターは石巻の港湾地区にあり、1階美術収蔵庫内に保管されていた多数の作品が津波の被害を受けました。昨年4月下旬、文化庁、地元県・市教育委員会、国立文化財機構等と全国美術館会議派遣チームとの連携によ

り、同センター所蔵の絵画・彫刻・素描など212件を運び出し、4月末から1か月にわたり仙台市の宮城県美術館で応急処置を行いました。それらの作品は現在、国立西洋美術館をはじめいくつかの施設に保管され、修復のための作業が進められています。

全国美術館会議は、やはり津波で甚大な被害を受けた陸前高田市立博物館（岩手県）の救援にも参加しました。7月中旬に地元県・市教委および東京文化財研究所との協力により、同館から絵画・書作品156件を救出し、8月から9月にかけて盛岡市内の作業所で応急処置を行った後、岩手県立美術館へ移送しました。

当館内の募金箱に来館者の皆様から寄せられた義捐金は、こうした全国美術館会議による救援活動に利用されています。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

（国立西洋美術館学芸課長 村上 博哉）

会期：2012年6月13日（水）～9月17日（月・祝）新館2階 版画素描展示室

小金画展「クラインマイスター：16世紀前半ドイツにおける小画面の版画家たち」



ゼーバルト・ペーハム
《5月と6月》：連作『農民の祝祭（12の月）』より
1546-47年



ゲオルク・ペンツ
《偶像崇拜をするソロモン》
1531年頃

版画制作が興隆した16世紀前半のドイツでは、優れた腕を持つ多くの版画家たちが活躍していましたが、そのなかより、葉書大からときに切手大ほどの小さな版画をつくる作家たちが登場します。ペーハム兄弟やゲオルク・ペンツ、ハインリヒ・アルデグレーファーら、そうした版画家たちは、小型の作品サイズにちなみ、クラインマイスター（クライン／kleinは、ドイツ語で「小さい」の意）と呼ばれることとなりました。

クラインマイスターたちの作品は大きな人気を博し、ヨーロッパのみならず、17世紀初頭にはインドにまで伝播していたことが確かめられます。その成功の背景には、緻密な線で構成された小さな画面が当時の収集家たちの趣味にかなったこと等の事情が推測されています。また、宗教改革運動が各地に波及した16世紀前半のドイツでは、聖画像に対する需要が落ち込み、芸術家たちはこれに代わる領域を開拓する必要に迫られていましたが、クラインマイスターたちの作品は、その新たな試みを如実に反映し

たものと言えるでしょう。彼らが描いた主題は、聖書に基づく伝統的なものの他に古代神話や寓意、歴史、装飾デザイン、さらに農民や兵士をとらえたものなど実に多岐にわたり、なかにはエロティックなものも含まれているのです。

今回の展示では、当館が所蔵するクラインマイスターたちの作品をご覧くださいます。また、クラインマイスターたちの先駆的存在として知られるアルブレヒト・アルドルファーの小型版画をも併せて展示します。小さな画面から、当時の時代の空気を感じ取っていただければ幸いです。

（国立西洋美術館研究員 中田 明日佳）

常設展

一般 420円（210円）

大学生 130円（70円）

小・中学生・高校生及び18歳未満、65歳以上、
心身に障害のある方及び付添者1名は無料
（入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、
障害者手帳をご提示ください。）

*（ ）内は20名以上の団体料金

EVENT イベント

ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の 400 年
展覧会に関連して次のプログラムを実施いたします。ぜひご参加ください。

講演会

日 時: **7月14日(土)**

14:00 ~ 15:30

尾崎彰宏(東北大学大学院教授)

「オランダ絵画のパラドックス
—レンブラントとフェルメール
を中心に」

日 時: **8月25日(土)**

14:00 ~ 15:30

石澤靖典(山形大学准教授)

「都市の中の美術—イタリア・
ルネサンスにおける聖なる画像
と肖像表現」

日 時: **9月8日(土)**

14:00 ~ 15:30

高梨光正(国立西洋美術館主任研究員)

「イタリア素描の魅力
—その技法と目的」

会 場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

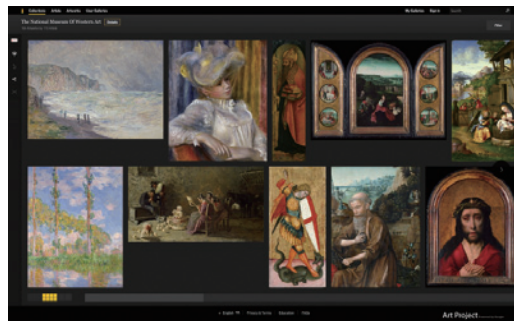
定 員: 各回先着 140 名(聴講無料。ただし聴講券
と本展の観覧券が必要です。)

参加方法: 当日 12:00 より、館内インフォメーションにて、
本展の観覧券をお持ちの方お1人につき1枚
聴講券を配付します。会場へは開演の 30
分前からご入場いただけます。

Google アートプロジェクトに参加しました

国立西洋美術館は4月3日、ウェブ上で美術品の高解像度画像をみられるようにした Google アートプロジェクトに参加し、所蔵品164件の公開を開始しました。この事業は昨年2月、欧米の17の美術館を対象に始まったもので、第2期となる今回は、アジアやアフリカ、南米を含む40カ国151館より3万件以上のデータが集められました。日本からは当館および足立美術館、大原美術館、サントリー美術館、東京国立博物館、ブリヂストン美術館が参加し、567件の作品が世界に向けて公開されています。

当館は従来からホームページ等で情報公開に努めてきましたが、国立西洋美術館コレ



クションが世界各地の文化財と一堂に集められるのは、携帯型のオンライン・プロジェクトとしては今回が初めてです。世界の膨大な文化遺産からすれば情報は限定的かもしれませんが、美術品との出会いを提供する一つの試みとして、今後も同事業に協力していく予定です。

Google アートプロジェクト
<http://www.googleartproject.com/>

● レクチャー・コンサート

古典楽器の演奏と展覧会の解説をお聞きいただきます。

日 時: **8月18日(土)、8月21日(火)**

各日 14:00 ~ 15:30

※ 2 回とも内容は同じです。

演 奏: 前田りり子 (ルネサンス・フルート奏者) 他

レクチャー: 前田りり子、高梨光正 (国立西洋美術館
主任研究員)

会 場: 国立西洋美術館講堂 (地下2階)

定 員: 各回先着 140 名 (聴講無料。ただし聴
講券と本展の観覧券が必要です。)

参加方法: 当日 12:00 より、館内インフォメーションに
て、本展の観覧券をお持ちの方お1人に
つき1枚聴講券を配付します。会場へは
開演の 30 分前からご入場いただけます。

● スライド・トーク

展覧会のみどころや主な作品についてスライドを使って解説します。

日 時: **6月22日(金)、7月27日(金)、**

8月10日(金)、8月24日(金)

各回 18:00 ~ (約30分)

会 場: 国立西洋美術館講堂 (地下2階)

解 説: 川合真木子 (東京藝術大学大学院博士課程)

定 員: 各回先着 140 名 (聴講無料。本展の観覧
券をお持ちのうえ、直接会場にお越しくだ
さい) ※ 17:30 開場

※講演会等の内容は急ぎよ変更となる場合があります。最新の情報は、当館ホームページ等でご確認ください。

Café カフェすいれん



● ドイツビール (3 種類)

左から

900 円、750 円、700 円

(いずれも税込み)

「ベルリン国立美術館展
学べるヨーロッパ美術の 400 年」特別メニュー

期 間 6月13日 ~ 9月17日

● 2 種類のフランクフルト・ソーセージと
ハンバーグの盛り合わせ
1,260 円 (税込み)



ベルリン国立美術館展
の開催にあわせ、ドイ
ツの名物ハンバーグと
ソーセージを盛り合わ
せました。ドイツビー
ルとご一緒にどうぞ。

チケット売場、館内施設 (常設ミュージアムショップ、カフェすいれん) で Suica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。) 詳細については、当館 HP をご覧ください。

展示カレンダー [企画展示/常設展示] 2012年5月～10月

休館日 土日・祝日

MAY	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
5	ユベール・ロペール ― 時間の庭 (企画展示室) 3月6日(火)～5月20日(日)																														
	ピラネージ『牢獄』展 (新館2階 版画素描展示室) 3月6日(火)～5月20日(日)																														
JUN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
6	ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年 (企画展示室) 6月13日(水)～9月17日(月・祝)																														
	クラインマイスター:16世紀前半ドイツにおける小画面の版画家たち (新館2階 版画素描展示室) 6月13日(水)～9月17日(月・祝)																														
JUL	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
7	ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年 (企画展示室) 6月13日(水)～9月17日(月・祝)																														
	クラインマイスター:16世紀前半ドイツにおける小画面の版画家たち (新館2階 版画素描展示室) 6月13日(水)～9月17日(月・祝)																														
AUG	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
8	ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年 (企画展示室) 6月13日(水)～9月17日(月・祝)																														
	クラインマイスター:16世紀前半ドイツにおける小画面の版画家たち (新館2階 版画素描展示室) 6月13日(水)～9月17日(月・祝)																														
SEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
9	ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年 (企画展示室) 6月13日(水)～9月17日(月・祝)																														
	クラインマイスター:16世紀前半ドイツにおける小画面の版画家たち (新館2階 版画素描展示室) 6月13日(水)～9月17日(月・祝)																														
OCT	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
10																															

●臨時休館のお知らせ

6月12日(火)は展覧会準備のため休館いたします。ご迷惑おかけしますが、何卒ご了承ください。

●常設展示

ロダンの彫刻と、中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。

(展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

※展覧会名、会期、内容等は変更されることがあります。

※作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間…午前9時30分～午後5時30分
(冬期:午前9時30分～午後5時)
毎週金曜日…午前9時30分～午後8時
*入館は閉館の30分前まで
- 休館日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日)、6月12日(火)
*その他、臨時に休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、文化の日(11月3日)
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600
<http://www.nmwa.go.jp/>

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフュロス)はギリシャ神話の神々のひとりで、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色ざまざまの花々を運び春の風をさします。

ZEPHYROS

ZEPHYROS 第51号

編集・発行 国立西洋美術館/平成24年5月20日(年4回発行)
協力 (財) 西洋美術振興財団
印刷 (株) アイネット



国立西洋美術館
The National Museum of Western Art